

東照宮へ、ロマネスク日光街道⑧2日目 小山宿～新田宿～小金井宿

日時：2023年8月27日（日） 天候：晴 歩数：20000歩 距離：12km

集合：スーパーホテル小山 8時30分

コース：スーパーホテル小山→祇園城址→天翁院→興法寺→両毛線第一奥州街道踏切→観音堂の地蔵尊→日枝神社→薬局～男体山碑→喜沢一里塚→羽川ふれあい公園→新田宿本陣跡→檀原神社→新田宿出口道標→中華「龍鳳」→小山用水親水公園→小金井駅

参加者：熊坂L 奥村SL 勅使河原 高橋文 山内 清水 市村 高橋友 鹿島 9人

「東照宮へ、ロマネスク日光街道」⑧2日目、リーダーが「ホテルを出たら小山氏の居城跡のひとつ祇園城址に寄ってから日光街道に戻り、小金井宿の手前にある日光街道で最小の新田宿を通過して小金井駅まで歩きます」とコース説明。天翁院、興法寺、日枝神社巡りなどで小山氏の歴史を知り、喜沢一里塚や新田宿本陣跡などで江戸の時代に思いを馳せました。檀原神社などでの地元の人とのふれあい、これも街道歩きの楽しい時間です。

この日の気象情報、気温は1日目より幾分低目で、「九州から東北は晴れ間があっても急な雨や雷に注意。山沿いや内陸を中心に局地的に激しく降ります」と予報されていました。朝ホテルを出るときは少し曇り空でしたが、陽が高くなるにつれて気温が上がり始め、1日目同様熱中症対策の水分補給と日傘OK、「涼」をとりながらのウォーキングでした。「急な雨や雷に注意」の予報は外れたと思っていたら、アフタータイムの15時頃に豪雨と雷、7～8分ぐらいたったので店を出るときにはすっかり青空が広がっていました。



喜沢一里塚

スーパーホテル小山 8時30分～コンビニで飲み物購入～国道4号交差点

朝5時30分起床、部屋に入るには暗証番号が必要なので「暗証番号」用紙を持って1階にある天然風呂へ。23時から6時50分まで男性専用、浴槽につかり足をのぼしてゆったり気分満喫。朝食はバイキング形式、宇都宮餃子、筑前煮、玉子焼き、マカロニサラダ、納豆のおかずで美味しくいただきました。ホテル前に全員集合、少し曇り空で風もあり気温も低め。1日目の疲れもなんのその笑顔の出発写真、8時30分にスタートです。コンビニに寄って飲み物購入、なんと冷凍飲料水が販売されていたのには驚き、メンバーで購入した人もいました。国道4号の交差点、左古河、右宇都宮、直進して祇園城址へ向かいます。



小山氏居城跡祇園城址 ストレッチ樹高 15mのイチヨウ～深い空堀

信号を渡って西へ5分ほど歩き、小山氏居城跡のひとつ祇園城址へ。少し上って公園になっている広場でストレッチ。四方からセミの鳴き声と鳥のさえずりが聞こえてきます。小山市指定文化財になっているイチヨウの木が大きく枝を広げています。樹高15m、幹回り6m、江戸時代からこの場所でいろいろな歴史を見て来たのでしょうか。深い空堀の上を歩き、橋を渡ります。空堀の下からみなさんの写真を撮りました。



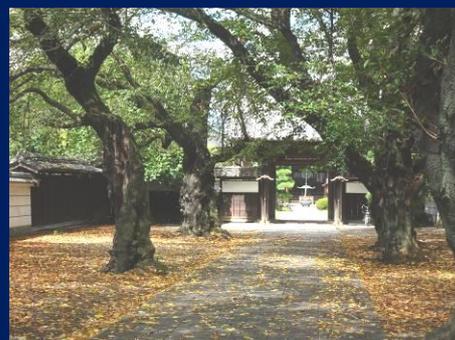
小山氏の菩提寺天翁院 橙色のノウカンカズラの花～静寂の興法寺

祇園城址跡の一角にある天翁院へ、小山氏の菩提寺で境内奥にお墓がありました。「天翁院の景観」の案内板があり、春は桜、秋は紅葉の名所ようです。墓所のところに白い花、参道脇に橙色のノウカンカズラの花が咲いていました。小山氏の祈願所となっていた、隣の興法寺に横の門から入りました。本堂の後ろに青い空が広がり白い雲が浮かぶ静寂の境内です。



天水桶 十三輪塔 鐘楼 9時40分～街道を北上～両毛線第一奥州街道踏切

境内には伝統文化、歴史を感じさせる天水桶や十三輪塔、鐘楼などがありました。鋳物造りと思われる天水桶は龍の造り物の口から水が出て桶に溜め、したたり落ちていました。興法寺は桜の名所、しかし季節は夏、百日紅の木が1本、色鮮やかな花が咲いていました。桜並木の表参道、花が咲いていなくても趣のある絵になる風景です。時刻は9時40分、街道に出て本郷町から花垣町へと北上。寺を出て1kmほど歩くと両毛線の第一奥州街道踏切に出ました。日光街道は宇都宮までは奥州街道と共通であったためこの名称なのでしょう。この鉄道の彼方から、幾多の人々が都会に出て行ったのか、そんなことを思い起こさせる踏切です。



コミュニティバス～観音堂 十九夜塔 地蔵尊～日枝神社 祇園城出城跡

「麦わら」という中華料理屋さんの看板、この日は麦わら帽子をかぶってのウォーキングでしたので写真をパチリ。街道と並行して、左側に少し行くと国道4号、右側に行くとJR東北本線が走っています。コミュニティバスのバス停があり、1日10本の小金井行きバスが丁度来ました。少し進んで観音堂へ、街道のどこかから移されたと思われる十九夜塔と地蔵尊があり、地蔵尊には「右奥州海道、左日光海道」と刻まれていて道標だったことが分かります。鹿島さんが井戸水で手ぬぐいを濡らしています。街道から長い参道を進んで国道4号を横切り日枝神社へ。社殿の背後には祇園城の出城跡と考えられる土塁が見られます。



薬局～男体山碑～喜沢一里塚～東北本線脇の道～桑畑～羽川ふれあい公園

1日目ほどではないですが大分暑くなってきました。国道4号斜め向かいの薬局に入って、飲料水購入と涼をとらせてもらいます。街道に戻り少し進むと男体山碑があり、右奥州、左日光と刻まれています。少し前に見た観音堂の地藏尊道標と関連があるのか、日光街道と奥州街道は宇都宮市内で別れるはずなのになぜここに追分があるのでしょうか。右側の細い街道へ、民家の庭にキバナコスモスが咲いていました。11時10分、喜沢の一里塚に到着。塚に上り集合写真をパチリ。東北新幹線の高架と下を走っている東北本線脇の道を歩き、桑畑を抜けて色とりどりの花が咲いている羽川ふれあい公園で水分補給の小休憩です。



新田宿灯籠～新田宿本陣跡～榎原神社～新田宿出口道標～中華「龍鳳」

公園を出て街道が国道4号と合流、屋根がソーラーパネルになっている新田宿灯籠が立っています。ガソリンスタンドの電光板が「レギュラー178円」を表示。ワークマンへ入り格安シャツなどの買物&涼をとらせてもらいました。日光街道の中で一番小さな新田宿の本陣跡へ、青木の表札が出ていました。日本橋から84km地点を通過、街道を右に入り榎原神社へ。夏祭りで談笑していた年配男性たちと会話、「日光街道を歩いている、昨日間々田駅から歩き小山で一泊、今日は小金井駅まで歩く」と話したらびっくりしていました。新田宿出口の道標を見て12時40分、中華「龍鳳」に入店。ゴマダレ冷やし中華が美味しかったです。



はねきた通り～小山用水親水公園～14時35分 小金井駅 2万歩 12km

13時45分、午後のスタートです。街道は国道4号よりも左側、なぜか「はねきた通り」の看板、道路にケンケンパの絵、童心にかえてケンケンパは上手く行きましたが、次のケンケンパは手ごわかったようです。どこからか下野市に入り小山用水親水公園に到着、東屋のところでクールダウン。麩まんじゅうの幟旗が出ている近くの和菓子屋さんでお土産を購入。国道4号の交差点を横切り14時35分、小金井駅西口に到着。駅前広場にC57の動輪が展示され、岐阜県本巣市根尾谷の薄墨桜が移植されていました。歩数2万歩、距離12kmでした。有志で東口の「夢庵」でアフター、入店してしばらくすると豪雨と雷、7～8分ぐらいだったか、走っている自動車のワイパーが激しく動き雨粒をはねのけていました。小金井駅から熱海行きに乗車して帰路に、東鷲宮駅あたりだったか、夕日が西の空を茜色に染めて沈んでいきました。



(いちむら記)